

2022年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社リミックスポイント
 代表者名 代表取締役社長 CEO 小田 玄紀
 (コード番号：3825)
 問合せ先 取締役経営管理部長 高橋 由彦
 (TEL：03-6303-0280)

通期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月9日付の取締役会において、2022年1月5日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結業績予想を上方修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	27,387	6,320	6,313	5,060	46.89
今回修正予想 (B)	28,753	8,205	8,173	6,913	64.05
増減額 (B - A)	1,366	1,884	1,859	1,852	
増減率 (%)	4.9	29.8	29.4	36.6	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	13,217	△2,888	△2,893	△2,974	△36.86

2. 通期連結業績予想修正の理由

当社のエネルギー事業におきましては、2020年12月中旬から2021年1月下旬にかけて発生した一般社団法人日本卸電力取引所(JEPX)における電力取引価格の高騰以降、需要家へ安定的に電力供給を行うため、相対取引や電力先物取引の活用など電源調達が多様化を進めてまいりました。そのような中、世界的な燃料価格の上昇に伴う電力取引価格の高騰や先行きが不透明な電力市場に対する懸念から、電力先物市場における取引価格が上昇したことにより、電力先物取引証拠金について期末に実現損益及び評価損益を計上いたしました。

金融関連事業におきましては、暗号資産交換業を営む連結子会社(孫会社)の株式会社ビットポイント

ジャパンが、当期においてエイダ（ADA）やジャスミー（JMY）、ディープコイン（DEP）など日本国内の暗号資産交換業者として初めて取扱いを開始したことにより、販売所取引の取引量が増え、売上が伸びたことに加え、販促費が前回修正時の想定額を下回って推移したことにより、営業利益が拡大いたしました。また、当社における暗号資産関連事業投資においては、出資先からの配当や出資先である投資事業組合の損益取込により、あわせて460百万円を売上計上いたしました。

以上のことから事業利益が伸長し、前回公表した通期連結業績予想を上回る見通しとなりました。

3. 【参考】今回修正予想のセグメント別内訳

単位：百万円

	売上高	営業損益
エネルギー事業	12,672	1,664
自動車事業	4,542	19
レジリエンス事業	700	△228
金融関連事業	10,767	7,612
その他事業（※）	70	△862
合計	28,753	8,205

（※）「その他事業」の営業損益には、全社経費が含まれております。

以上

注) 上記の通期連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。